

第19回（2022年）環境情報科学ポスターセッション

優秀ポスターの発表

2022年12月5～11日にオンラインにて開催された2022年度環境情報科学 研究発表大会において、第19回環境情報科学ポスターセッションでの研究発表およびライブ質疑が行われました。

学術委員等の審査委員8名において、発表内容やデザイン、質疑応答への対応の観点について公正に採点し、また集計結果についての厳正な審議のうえで、下記優秀賞9点を選定しました。優秀賞は一般の部と学生の部ごとに、総合的に評価の高かった順に理事長賞・学術委員長賞・事務局長賞として選定し、12月19日に開催したオンライン交流会にて表彰いたしました。受賞者の皆様、おめでとうございます！

研究成果を取りまとめていただいて、ぜひ今後の大会での研究論文発表などにつなげていただきたいと思います。次回に向けて益々の研究の推進をよろしく願います。



写真 オンライン交流会 受賞者との記念写真

【一般の部】

理事長賞	「アスベスト対策を目的とした解体等工事の立入計画へのネットワーク分析の活用」 豊永悟史 氏：熊本県保健環境科学研究所大気科学部
学術委員長賞	「人口減少地域における雪害の将来リスクと適応策の検討」 小野 聡 氏：千葉商科大学商経学部

【学生の部】

理事長賞	①「洋上風力発電の推進における協議会の現状と課題～漁業者との調整に着目した日英比較～」 安藤彰子 氏：東邦大学理学部生命環境科学科 ②「中国の機関投資家はグリーン・ボンドをどこまで許容しているのか」 善野吉博 氏：埼玉大学大学院人文社会科学研究所
学術委員長賞	①「「地元には何も無い」という理由に関する研究」 谷口 渚 氏：筑波大学理工学群社会工学類 ②「都市化指標と生物多様性指標の関係性についての予備的研究—中部地域を事例として」 金井李笑 氏：中部大学大学院創造エネルギー理工学専攻
事務局長賞	①「滞留年数の延長による将来ストック・フロー及びCO2排出量への影響評価—道路におけるケーススタディー」 藤川奈々 氏：名古屋大学大学院環境学研究科 ②「重金属表層土壌汚染地におけるサステナブル・レメディエーションに関する研究～環境・経済・社会の評価パラメータの検討と対策手法別評価」 万晟吉 氏：横浜国立大学大学院環境情報学府 ③「温熱環境情報の提示が空間利用に与える影響に関する研究」 深谷恭平 氏：筑波大学大学院システム情報工学研究群